

宗学科 法華仏教コース／日本仏教コース

仏教学科 思想・歴史コース／文化・芸術コース

## 国内仏教文化研修の報告

—日本仏教の庶民信仰をたどる—

立正大学仏教学部では、アクティブ・ラーニング型授業の一環として、毎年「国内仏教文化研修」を実施しています。本研修は、1～4年生まで受講できる人気のある科目です。中には在学中の4年間、毎年参加する学生もあり、また仏教学部社会人オープン講座の開設科目でもあります。本年度は、令和元年8月26日～28日にかけて、岡山県と香川県を中心に31名が参加しました。

今回の研修は「日本仏教の庶民信仰をたどる」をテーマに、備前法華や稻荷信仰（岡山県）、四国八十八箇所霊場に見る大師信仰や金比羅信仰、日蓮教団史上の在家信仰（香川県）などが両県に存していることから、当該する庶民信仰の特徴や、その背景となる地域の文化・歴史の変遷について体感的に学ぶことを目的として、以下の研修を行いました。

初日は、JR山陽本線岡山駅に集合し、日蓮宗における稻荷信仰として著名な最上稻荷総本山の妙教寺をはじめ、備中国分寺・同国一宮の吉備津神社・倉敷の美観地区などの寺社仏閣・史蹟等をめぐりました。

2日目は、瀬戸大橋を渡って香川県に入り、高松歴史資料館・四国村・栗林公園などの文化施設や史蹟、八十番札所讃岐国分寺・八十四番札所屋島寺などの遍路の霊場や、幕末期に隆盛した在家講「高松八品講」と関係のある本堯寺などを研修しました。

3日目は、金刀比羅宮・弘法大師空海の生誕地で七十五番札所の善通寺・丸亀城などの寺社や史蹟、瀬戸大橋記念館などを拝観し、また讃岐うどん作りを体験しました。

なお本研修は、単なる物見遊山とは異なり、4～7月に行う事前学習会を通じて、受講生が研修先に基づいた課題について調べ、発表する機会を設けています。これを行うことによって、研修先でのより深い知見を得ることが出来るのも、本研修の特色といえましょう。



特色ある教育トピックス

## 立正大学仏教学部で学びませんか？ —今後の日程—

◎科目等履修生制度 —募集要項配布中— 僧階講座などを受講する制度で、単位を取得できます

受講説明会：令和2年3月7日（土）14：00より 品川キャンパス9B11教室（9号館地下1階）

受講申込受付期間：令和2年3月7日（土）説明会終了後～17：00及び

令和2年3月9日（月）・3月10日（火）10：00～19：00

窓 口：立正大学品川学事課（1号館地下1階）

◎社会人オープン講座 —募集要項配布中— 単位認定はありませんが、学部より修了証が交付されます

出願期間：令和2年2月25日（火）～3月19日（木）まで（土・日・祝日を除く）

※講座によっては、4月以降受け付ける場合もありますので、お問い合わせ下さい。

申込場所：立正大学仏教学部事務室（1号館1階）社会人オープン講座係

面接選考：令和2年4月1日（水）18：00より 9B13教室（9号館地下1階）・9B21教室（9号館地下2階）

◎春のオープンキャンパス 受験生のための学内見学会

品川キャンパス（全学部）：令和2年3月20日（金）10：00～16：00

※学部ごとに展示ブースを設けています。ふるってご参加下さい。

入学・受講最新情報

仏教学部では、これまで学科単位で募集定員を設定して入学者選抜を実施してきましたが、2020年4月入学者から学部単位で募集定員を設定して入学者選抜を行い、3年次進級の際に専攻分野となる学科（コース）を決定する方式へと変わります。詳しくは仏教学部事務室までお問い合わせ下さい。

副都心・品川キャンパスでの4年間一貫教育！